

## 令和5年度一般会計予算は、884億2,600万円

前年度比、1.1%減となりました。



3月28日市議団として「物価高騰から市民生活を守るための緊急要望」を山川市長に提出しました。

左より堀込、金井、広田、山川市長、石川、森、藤原

### 令和5年度当初予算について

草加市議会令和5年2月定例会が2月22日から3月23日まで開催されました。令和5年度の当初予算につきましては、「快適都市・地域の豊かさの創出」の重点テーマのもと、実際の予算編成に当たっては、公共施設等の老朽化や少子高齢化等の影響により厳しい財政状況の中、最小の経費で最大の効果が上げられるよう、予算編成に努め、保育園の耐震化や新田駅東西地区での基盤整備事業、小中学校の改修工事など、必要な事業にはしっかりと目配りしながら予算編成を行っております。

未だ終息には至らないコロナ禍や、昨年勃発したウクライナ侵攻がもたらす不安や原材料費の高騰が私たちの市民生活に暗い影を落としております。

3月28日市議団として「物価高騰から市民生活を守るための緊急要望」を山川市長に提出し、LPGガス軽減策など本市の実情に即した対策をスピード感をもって果敢に執行することを要望をいたしました。

## 2月の定例議会での代表質問

**産業政策について、脱コロナに向けた課題を整理し新たな政策を立案、支援すべき。**

「事業者伴走型創業・再展開支援強化事業」による専門人材を活用した伴走支援や「経営革新チャレンジ支援事業」などを通じて、新たな事業展開などを進める市内事業者を引き続き積極的に支援してまいります。

**出産・子育て応援給付金事業を継続していくのか。**

すべての妊婦・子育て世帯が安心して生活できる環境整備が喫緊であるため、国が昨年12月、本事業を継続的に実施していくことを示しています。本市でも、本年2月1日より事業を開始し、子育て世帯が安心して子育てができるよう今後も支援を継続してまいります。

**市立病院の産婦人科再開の現状と展望について。**

本年1月から非常勤の産婦人科医師1名にて、婦人科領域において新規患者の外来受け入れを再開するに至りました。産科につきましても、早期の再開を目指すべく、病院関係者などからお話を伺っております。

**学校の老朽化対策について、教育委員会とどう連携していくのか、今期はどのような施策を展開していくのか。**

現在、小・中学校を含む全ての公共施設等のあり方に関する基本的な方向性を示す「草加市公共施設等総合管理計画」の改訂作業が最終段階を迎えており、改訂後におきましては、この計画を基本とし、小・中学校の更新時期に合せて近隣施設の統合を目指し施設の更新を進めていく方針です。

**不登校児童生徒が激増しているが、今後、どのような対応をしていくのか。**

不登校児童生徒の置かれた状況をできる限り把握し、孤立状態に陥らないように、オンラインを上手に活用して参ります。市長として、切実な思いをもった市民や民間の方々のご協力によって、草加にもフリースクールが開設されることを望んでいます。

**ヤングケアラーについて、福祉、教育、子育て関連部署との会議がおこなわれているが、構成メンバー、今までの経緯、今後どのように取り組んでいくのかお示しください。**

ヤングケアラーに関する福祉、教育、子育て関連部署との会議につきまして、学校、スクールソーシャルワーカー、子育て支援センターのほか、地域包括支援センターやコミュニティソーシャルワーカーなど、それぞれの課題に応じた構成メンバーとなっており、関係機関が連携し、情報共有と各分野の役割分担を行いながら、包括的な支援を実施しております。今後におきましても、それぞれの課題やニーズを把握しながら、寄り添った支援を更に進めてまいります。

**福祉の総合窓口が必要であると認識いたします。どのように取り組んでいくのか、お示しください。**

複雑化・複合化した課題につきまして、それぞれの相談窓口における体制を活かす中で包括的に相談を受け止め、関係機関が連携を図りながら支援を行うとともに、新たに、介護、障がい、子ども、生活困窮などの相談先がわからない場合の市の相談窓口の体制について検討してまいります。

## 新本庁舎仮オープン後の施設の整備

令和5年5月8日に新本庁舎が仮オープンし、市民課など窓口業務がスタートします。その後、西棟改修工事及び第二庁舎のレイアウト変更による工事を行った後に、保健センターや郵便局などが移設される予定です。

## 草加消防署の整備

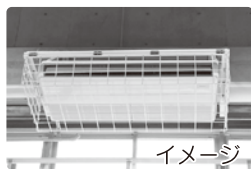
令和5年度から建設工事に着手し、令和7年度中に使用開始の予定。消防体制につきましては、新たな草加消防署に分散している消防本部機能と複数の専門部隊が集約され、業務の効率化と消防力の強化が図られます。



イメージ図

## 記念体育館空調設備設置工事

災害時に避難所となるスポーツ健康都市記念体育館（瀬崎）の競技場に空調設備を令和5年度から令和6年度にかけて設置します。



イメージ

## 駅のホームドアの整備

駅のホームドアの整備促進につきまして、鉄道会社に補助しております。谷塚駅、新田駅、草加駅（各駅停車）は令和5年度中に完了予定です。



独協大学前〈草加松原〉駅

## 新田駅東西口の周辺整備

新田駅東口では、昨年、新田東口交通広場南側エリアの暫定拡幅整備を行い、12月1日に交通広場の暫定供用を開始いたしました。今後は、駅北側エリアにおける建物移転及び区画街路の整備などを順次進めます。

新田駅西口では、平成27年度から、地区の骨格となる都市計画道路新田駅前旭町線及び新田西口停車場線の整備を順次進めており、令和2年度からは、新田西口交通広場の完成を目指し、駅前エリアの移転交渉を開始しています。



イメージ図

## こども医療費

## 支給対象年齢拡大に伴う事務経費等

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、医療費の支給対象となる子ども年齢は通院が年度末に15歳、入院が年度末に18歳のところを、令和6年度より通入院とも18歳に拡大します。

## 産婦健康診査事業・産後ケア事業

出産後間もない産婦に対する健康診査を実施し、支援が必要な方に産後ケア（訪問型・通所型・宿泊型）を行います。令和5年度より事業がスタートしました。



## 児童発達支援センター

## あおば学園施設整備事業

令和6年1月の使用開始に向け、継続であおば学園の新園舎建設工事を行います。令和5年11月に完成予定です。

なお、令和6年4月からは知的障がい児の定員が33人から35人になります。医療ケア児の受け入れも始まります。



イメージ図

## 前立腺がん検診（健康増進事業）

男性の、り患者数が増加している前立腺がんの検診を50歳以上の男性を対象に実施し、さらに高年者のフレイル対策として、保健事業と介護予防を一体的に行う事業を実施してまいります。50歳以上の男性で希望する方に対して費用補助をします。（自己負担額1,200円）

## 音楽都市宣言30周年記念事業

音楽都市宣言が30周年を迎えることから、横断幕やパンフレットの作成、ホームページでの周知を図って行くほか、子ども向けの音楽事業の開催や、音楽都市宣言のさらなる普及啓発を図ります。



## 西町職員住宅解体・

## （仮称）市営西町住宅建設

令和5年度に西町職員住宅を解体し、その跡地に既存の神明住宅・篠葉住宅を集約した（仮称）西町住宅（46戸）を令和7年度中に建設予定です。



ご意見・ご要望・ご相談等  
お気軽にお申し付け下さい。

公明党草加市議団ホームページ  
<http://komei-sokashigidan.com>  
是非ご覧下さい。

寄附禁止のルール

- 政治家の寄附は禁止
- 有権者が政治家に寄附を求めることも禁止